

## 2019 年度 天使大学同窓会総会 議事録

- 1 日時 2019 年 5 月 11 日（土） 11 時 15 分～12 時 45 時分
- 2 場所 ANA クラウンプラザホテル札幌 3 階 鳳の間（札幌市中央区北 3 条西 1 丁目）
- 3 出席者数 総数 63 名  
一般会員 32 名、役員 11 名  
代議員 20 名（うち委任状による出席 7 名）
- 4 会長挨拶 野原 純子  
役員任期も最後の 1 年になりました。これまでの活動の反省と総括を行っていきたいと思います。
- 5 来賓挨拶 天使大学学長 武蔵 学 様  
新棟の建設が始まり、2020 年の 2 月に完成、4 月から使用できます。今後も大規模な改修が必要となるため、2020 年より定数を看護科 100 名、栄養科 90 名とします。専門性の高い人材を育てるため、大学院の看護科の博士課程を文科省に申請しているところです。大学の評価は同窓生のご活躍と協力によります。皆様のご支援とご指導を今後ともよろしくお願ひします。  
4 月より天使学園の理事長に就任された松岡先生をご紹介します。  
先生は 1940 年生まれ、北大工学部大学院をご卒業の工学博士です。4 年前から理事をお勤めになつています。元室蘭工業大学の学長でした。熱心なカトリック信者でおられます。ご趣味はクラシック音楽鑑賞、映画鑑賞だそうです。  
  
学校法人天使学園理事長 松岡 健一 様  
この度、理事長に就任いたしました、天使大学は専門分野ではトップクラスの大学で伝統もあり、立地条件もよいですが、ここから迎える少子化には「大学はどんな特徴を思っているのか」が重要だと思っています。私は専門が工学なので看護・栄養のことは知らないのですが、同窓の皆様とはこれからいろいろお話をお聞かせ願ひたいと思つております。同窓生のご支援ご指導ご協力をお願ひいたします。
- 6 議長選出  
寫田副会長が開会を宣言し、同窓会会則第 6 章第 20 条「総会の代議員 3 分の 1 以上の出席がなければ開催することができない。ただし、代議員出席が出来ない場合は委任状の提出をもって出席に変えることが出来る。」2019 年度総会出席代議員は 20 名 委任状 7 名で、3 分の 1 の 9 名以上が出席していますので総会は成立いたしました。  
議長選出を代議員に諮ったところ、自薦推薦なく執行部一任により議長は看護科 41 回生 本宿美砂子さん、副議長に栄養科 26 回生 高野良子さんを指名する。
- 7 議事録署名人選出  
執行部一任により、栄養科 18 回生 西尾久美子さんと看護科 41 回生 安藤陽子さんを指名する。

## 8 議事経過

### 1) 報告事項

#### (1) 2018 年度事業報告

会長より報告 総会資料 P1 参照

事業活動では 4 つの重点目標について報告があった。

中間報告は「ぶらたなす 54 号」に記載している。①支部活動の強化・拡大については渡島・桧山支部・胆振支部・根釧支部での組織強化を目標とした。函館と室蘭で懇親会を開くことが出来たが根釧支部については支部長の交代があり今年度は開催出来なかった。2018 年度は 13 支部中 7 支部で総会・懇親会を開催することが出来た。2018 年度支部長会議は 9 月 8 日に予定していたが「北海道胆振東部地震」の発生により中止した。

②代議員の定着化は今年の総会でクラス幹事からの選出の枠を拡大し、総会出席率が上がるようにし、今年の総会は代議員全員から返信（出席・委任状）があった。しかし代議員の定数はまだ充足していない。③奨学金の検討 給付型への変更により奨学金検討委員会を 5 回開催、規定や取扱要領を作成し、4 月から募集を開始している。

④交友育成活動 葦の会の役員と茶話会を 2 回実施した。学生からは前向き、協力的な意見をもらった。同窓会では体育祭には飲み物の提供をしてきたが、去年は同窓会のエプロンを作り役員が直接手渡し大変好評を得た。このエプロンは「タキさんの店」などでも活用する。2018 年度会務報告・委員会報告は総会資料 P2.3 参照

#### (2) 2018 年度 会計報告 総会資料 P4～7 参照

和田理事より報告

和田理事より報告の前に訂正があった。総会資料 7 P 特別会計Ⅱ（前受金）財産目録の資産の部 流動資産 北洋銀行普通預金の 9,925,944 を 11,318,682 へ訂正、固定資産 北洋銀行定期金の 30,241,256 を 2,950,000 に訂正、資産合計の 40,167,200 を 40,818,682 へ訂正 正味財産 40,250,000 を 40,818,682 へ訂正する。

2018 年度一般会計収支決算は総会資料 P 4 参照

収入の部、賛助金は予算額に対して決算額は 191,000 の減、支出の部、会議費の支部長会議は北海道胆振東部地震により中止としたため決算額 0 円。奨学金検討委員会を 5 回開催したため 21,466 円の増、寄付金支出は 7 月豪雨災害と北海道胆振東部地震の義援金で 500,000 円の増、予備費からは引越し関連で N T T 光回線移設など 101,344 支出した。

2018 年度特別会計収支決算は総会資料 P 5 参照

2018 年度一般会計財産目録・特別会会計 1（奨学金）財産目録は総会資料 P 6 参照

特別会計Ⅱ（前受け金）財産目録は先に訂正した通り、P 7 参照

#### (3) 2018 年度 会計監査報告

小林監事、（竹田監事欠席）より、総会資料 P 8 参照 会計監査報告があった。

（質疑 1）

フィリピンルソン島への寄付はどうなったのか

（回答 会長）

寄付のきっかけとなったシスター斉藤からの手紙や理事会で検討した結果、日本での災害が多くなってきているため、止めることにした。

(質疑2)

会計報告の訂正があったが、会計監査もあったのに、印刷の修正がされていない。いつ気が付いたのか。

(回答 会長)

昨日気が付いたので修正が間に合わなかった。昨年の数字のままで印刷した事に気づかないでいた。申し訳ない。

以上の質疑応答を経て、2018年度会務・事業報告、2018年度会計報告、2018年度会計監査報告は、出席代議員(議長・副議長2名除く)18名の拍手をもって承認されました。

## 2) 審議事項

(1) 第1号議案 2019年度事業計画〔案〕 総会資料P9～10

野原会長より、提案説明があった

事業目標は役員の最終年となるため、新しい目標は設けなかった。

①支部活動の強化・拡大については、少しは組織化が出来てきた。昨年は13支部のうち7支部で総会・懇親会ができた。今年も大学後援会と連携し「父母懇談会」が開催される旭川・釧路で行う予定である。また、引き続き他支部への集会要請を行っていく。

②現在の代議員は第4期の27名ですが、200名に対して1名の代議員とすると30～35名必要でまだ充足していない。総会への代議員の出席率の向上は、今回は返信率100%となった。大学1～14回生のクラス幹事の不明者が多く若い代議員が出ていない状況である。

③奨学金を給付型に改正し、資金的には40年間は担保している。④交友育成については、卒業時の入会式でクラス幹事の役割や同窓会活動を伝えている。“葦の会”との懇親会で、葦に会の掲示板を利用する、タキさんの店への協力を得る、大学祭での(6月の第2土曜日)の装飾に対して同窓会賞を贈る、総会のお手伝いなど学生の建設的な意見で協力が得られている。今年には総会の懇親会に葦の会の役員を招待している。懇親会では葦の会の活動を報告してもらう。

(武蔵大学長より)

合唱コンクールは5月14日14時から「わくわくホール」で開催する。席が多数ありますので、お出かけください。

(提案)

総会の場で支部活動の報告があってもよいのでは。

(回答 会長)

前向きに検討する。

(情報提供)

2020年から文科省において「低所得者世帯」向けの奨学金制度が出来た。そのため、将来的に同窓会の奨学金の意義が変わることもある。日本での災害が多くなってきているのでそちらに厚くしてもいいのでは。

以上 第1号議案 2019年度事業計画案は、出席代議員 18名の挙手、委任状 7名  
持って承認された。

(2) 第2号議案 2019年度予算 [案] 総会資料P11~12 参照

会長より説明

収入の部について、会費収入の賛助金は年々減ってきているが、例年通りとした。

2016年度 2017年度大学記念事業準備積立定期金解約受入金 500万円は70周年記念品のステンドグラス制作代とした。

支出の部では、会報誌発行費は今年度選挙公報を発行するため20万円増。各支部事業助成の100万円は2018年度より20万円増としているが、昨年の決算額が63万円でしたので、事業助成費としては十分と考える。各委員会活動については、効率的な会議にすることにより支出の削減に努める。積立金支出の大学記念事業積立金の100万円は2020年の大学20周年記念の200万分の記念品として昨年より準備している。奨学金積立金50万円は今年度から特別会計Ⅰの奨学金事業に繰り入れる。予備費は昨年同窓会室の引っ越しがあったため、529,355円としたが、今年度は268,900円で間に合うとした。

(質疑1)

2018年度寄付金支出が50万円増100万円になった分は、本来予備費からの支出になるのではないかというのが私の意見。

70周年記念の500万円は、一般会計財産目録の流動資産事業積立金の北洋銀行事業準備積立定期預金からの支出なのか。

(回答 会長)

2018年度の寄付金50万円増額となった分は、予備費からの支出ではなく本予算から支出した。

70周年の500万円は大学事業積立定期預金からの支出である。

以上の提案から、第2議案 2019年度予算[案]は、出席代議員 18名の挙手、委任状 7名  
を持って承認されました。

3) その他

(1) 役員候補者推薦委員、選挙管理委員、選挙立会人の承認について

昨年のクラス幹事会で推薦され、本人からの了解を得ている。

任期は2019年4月～2021年3月とする。総会で承認を得た後、活動開始となる。

秋に選挙公報を発行する。

(2) 会長より「クラス幹事会の役割・あり方・そして今後に向けて」を資料としてのせてあるので、是非お読みください。

以上 拍手を持って承認された。

9. 議長・副議長退任

議長より、以上をもって総会議事、報告・審議事項、すべて終了した旨が告げられ、議長、副議長は退任した。

10. 閉会

寫田副会長より、2019年度天使大学同窓会総会の閉会宣言がなされた。

上記の2019年度天使大学同窓会総会の議事録は、議事のとおりであることを認め、署名捺印いたします。

署名日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

議事録署名人 \_\_\_\_\_ ⑩

議事録署名人 \_\_\_\_\_ ⑩